

政務活動報告書

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 1
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費	※事務所費は議員のみ		
実施日	2020 年 8 月 5 日 ~ 2021 年 3 月 31 日				
使途・事業名等	県政便り作成・発送費・封筒印刷費				
＜政務活動に要した経費＞					
番号	領収日	費目	支出目的・内容等	按分率	充当額
1	8 月 5 日	印刷代	議会便り42号印刷代 (9,000枚)	/	209,000 円
2	8 月 20 日	郵送料	議会便り42号郵送料	/	34,274 円
3	12 月 2 日	印刷代	議会便り43号印刷代 (9,000枚)	/	209,000 円
4	12 月 21 日	郵送代	議会だより43号郵送料	/	123,308 円
5	1 月 22 日	印刷代	議会便44号印刷代 (13500枚)	/	262,900 円
6	1 月 22 日	印刷代	封筒印刷代 (長3 5,000枚)	/	38,500 円
7	2 月 12 日	郵送料	議会便り44号郵送料	/	123,578 円
8	4 月 9 日	印刷代	議会だより45号印刷代 (13000枚)	/	253,000 円
9	4 月 20 日	郵送料	議会だより45号郵送料	2 / 3	84,304 円
10	月 日			/	円
11	月 日			/	円
12	月 日			/	円
※支出を証明する書類（領収書等）を提出すること。				《合計》	1,337,824 円
＜政務活動の概要＞※県外で政務活動を行った場合に記載すること。					
目的					
日付・相手方・場所	日付	相手方		場所	
	月 日				
	月 日				
	月 日				
	月 日				
内容・所見等					
備考					

※ 欄が不足する場合は、別紙に記載すること。

領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 1
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

領 収 証

令和 2 年 8 月 5 日

B No. 031235

田口雄二 様



金 額	¥	2	0	9	0	0	0	円
-----	---	---	---	---	---	---	---	---

但し 印刷代として
上記の金額正に領収致しました

内 訳	印刷代金	
	消費税額	
	立替金	

現金	✓
小切手	
手形	
振込	

有限
会社

河 野

印 刷

代表取締役

田口 純 徳

本 社 〒882-0033 延岡市 1-1-53
TEL(0982)33-2249 FAX(0982)33-1454
宮崎支店 〒880-0052 宮崎市中区 1-1-65
TEL(0985)60-1611 FAX(0985)60-1612

取扱者印



領 収 書 (Receipt)

発行日 2020年 9月 9日

お客さま氏名 (Customer)

田口 雄二

様

右記、金額を 2020年 8月 20日付けで

口座振替により領収致しました。

ご請求番号 (Billing ID)	730010-1001156-00
ご請求の内訳 (Billing Details)	2020/07/01~2020/07/31 料金後納ご利用額
領収金額 (Amount Paid) (うち消費税相当額)	123,534 円 11,229 円
金融機関	

印紙税申告納
付につき適町
税務署承認済

日本郵便株式会社



※ うち、34,234円
を充当する。

領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 1
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

領 収 証

令和 2 年 12 月 2 日

B No. 031548

田口雄二様

金 額

¥ 209 000 円

但し 印刷代として

上記の金額正に領収致しました

有限
会社

河 野

代表取締役

印刷

本 社 〒882-0033 延岡市 1-1-53
 TEL(0982)33-2249
 宮崎支店 〒880-0052 宮崎市 1-1-65
 TEL(0985)60-1611 FAX 60-1612

内 訳	印刷代金	
	消費税額	
	立替金	

現金	✓
小切手	
手形	
振込	

取扱者印



領 収 書 (Receipt)

発行日 2021年 1月 7日

お客さま氏名 (Customer)

田口 雄二

様

右記、金額を2020年 12月 21日付けで

口座振替により領収致しました。

ご請求番号 (Billing ID) 730010-1002403-00

ご請求の内訳 (Billing Details) 2020/11/01~2020/11/30 料金後納ご利用額

領収金額 (Amount Paid) 123,308 円
(うち消費税相当額) 11,209 円

金融機関

日本郵便株式会社



印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済

領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 1
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

領 収 証

令和 3 年 / 月 22 日

B No. 031891

田口雄二様



金 額

¥ 262,900 円

但し 印刷代として
上記の金額正に領収致しました

内 訳	印刷代金	
	消費税額	
	立替金	

現金	✓
小切手	
手形	
振込	

有限
会社

河 野

代表取締役

印刷
徳

本 社 〒882-0033 延岡市 印刷 53
TEL(0982)33-2249 FAX 23-1454
宮崎支店 〒880-0052 宮崎 65
TEL(0985)60-1611 FAX 60-1612

取扱者印



領 収 書 (Receipt)

発行日 2021年 3月 9日

お客さま氏名 (Customer)

田口 雄二

様

ご請求番号 (Billing ID) 730010-1003037-00

ご請求の内訳 (Billing Details) 2021/01/01~2021/01/31 料金後納ご利用額

領収金額 (Amount Paid) 123,578 円
(うち消費税相当額) 11,234 円

金融機関



右記、金額を 2021年 2月 22日付けで

口座振替により領収致しました。

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

日本郵便株式会社



領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	1
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

領 収 証

令和 3 年 / 月 22 日

B No. 031892

田口雄二 様

収 入

印 紙

金 額

¥ 38500 円

但し 印刷代として
上記の金額正に領収致しました

内 訳	印刷代金		
	消費税額		
	立替金		

現 金	✓
小切手	
手 形	
振 込	

有限
会社

河 野

印 刷

代表取締役



本 社 〒882-0033 延岡市 利根町 53
TEL(0982)33-2249 FAX(0982)33-1454
宮崎支店 〒880-0052 宮崎県 宮崎市 幸町 65
TEL(0985)60-1611 FAX(0985)60-1612

取扱者印



領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 1
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

領 収 証

令和 3 年 4 月 9 日

B No. 032014

田口 雄二 様

金 額

¥ 2 5 3 0 0 0 円

但し きずな 印刷代として
上記の金額正に領収致しました

有限
会社

河 野

代表取締役

印 刷

本 社 〒882-0033 延岡市 印刷 53
TEL(0982)33-2249 FAX(0982)33-1454
宮崎支店 〒880-0052 宮崎市中区 65
TEL(0985)60-1611 FAX(0985)60-1612

内 訳	印刷代金	
	消費税額	
	立替金	

現 金	✓
小切手	
手 形	
振 込	

取扱者印



領 収 書 (Receipt)

発行日 2021年 5月10日

お客さま氏名 (Customer)

田口 雄二

様

右記、金額を 2021年 4月 20日付けで

口座振替により領収致しました。

ご請求番号 (Billing ID) 730010-1003681-00

ご請求の内訳 (Billing Details) 2021/03/01~2021/03/31 料金後納ご利用額

領収金額 (Amount Paid) 126,456 円
(うち消費税相当額) 11,495 円

金融機関

日本郵便株式会社



印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

政務活動報告書

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 2
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☒ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☒ 事務費	☐ 人件費	※事務所費は議員のみ		
実施日	2021 年 3 月 24 日 ~ 年 月 日				
使途・事業名等	議会だより発送用消耗品				
<政務活動に要した経費>					
番号	領収日	費目	支出目的・内容等	按分率	充当額
1	3 月 24 日	消耗品費	コピー用紙・セロテープ代	/	1,718 円
2	月 日			/	円
3	月 日			/	円
4	月 日			/	円
5	月 日			/	円
6	月 日			/	円
7	月 日			/	円
8	月 日			/	円
9	月 日			/	円
10	月 日			/	円
11	月 日			/	円
12	月 日			/	円
※支出を証明する書類（領収書等）を提出すること。				《合計》	1,718 円
<政務活動の概要> ※県外で政務活動を行った場合に記載すること。					
目的					
日付・相手方・場所	日付	相手方		場所	
	月 日				
	月 日				
	月 日				
	月 日				
内容・所見等					
備考					

※ 欄が不足する場合は、別紙に記載すること。

領収書等証拠書類貼付用紙

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広報広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	2
	☐ 事務費	☐ 人件費		※事務所費は議員のみ	

<領収書等証拠書類貼付欄>

2021年03月24日

領 収 書

一連No427502
領収No000018

田口雄二様

¥1,718-

(但し

として

正に領収致しました)

税抜金額
¥1,562-
消費税等
¥156-

Desaki

デサキ延岡店
延岡市春日町2丁目8-3
TEL 0982-32-6361

印刷面を内側に折って保管願います

ごあいさつ

県議会議員の田口雄二です。
20世紀の後半、「21世紀はウイルスとの戦いである」といわれていました。当時はそれを深く考えることはありませんでしたが、21世紀にはいると「サーズ」「マーズ」「エイズ」「エボラ出血熱」等々、数多くのウイルスが人類を襲い、そして本県を襲った「口蹄疫」「鳥インフルエンザ」等々の家畜関連のウイルス、まさに「21世紀はウイルスとの戦いである」を実感させられます。もちろん21世紀以前にも多くのウイルスに襲われているのですが、現在は、高速交通網の発展で、短時間で多くの人や物資が国境をこえ、簡単に地球の裏側まで行けるようになり、その感染のスピードは驚くほどです。

昨年の暮れ中国の武漢市で始まった新型コロナウイルス感染症は、実に短期間に先進国に広がり、多くの死者を出しました。現在は医療体制が脆弱な中南米やアフリカ諸国に爆発的に拡大しています。スペイン風邪の時は、第2波の方が被害は大きかったと報告されており、これからも気を緩めることが出来ません。

今回は、6月定例県議会で一般質問を行いました。その一部と新型コロナウイルス感染症の補正予算等について、ご報告いたします。



本県と友好交流協定を締結している台湾の桃園市から、アルコール・ハンドジェルの寄贈があり、県議会の日台友好議員連盟の役員が贈呈式に出席（中央が河野知事・右端田口）

6月定例県議会のご報告

6月8日から24日までの17日間にわたって開催される。補正案107.4億円、さらに追加補正案193.9億円が提案され、可決する。この結果、一般会計の予算規模は6,530億9,478万6千円となる。また副知事選任の同意をする。

◆コロナ対策予算は340.6億円に

3月補正（3.4億円）、4月補正（93.5億円）、5月補正（8.2億円）、6月補正（41.6億円）、追加補正（193.9億円）と5次に渡る補正予算により、総額340.6億円のコロナ対策予算となる。今後更なる追加も予定されている。

※主なコロナ対策事業

①応援消費プレミアム付商品券発行事業（9億1,710万円）

県民の消費喚起を促すため、市町村と連携したプレミアム付商品券の発行を支援する経費

2 地域中小企業等回復支援事業（2億6,432万2千円）

コロナ感染症の影響により売上が減少した企業の販路回復・拡大など付加価値を高める取り組みを支援する経費

3 山の暮らしを守る森林整備支援事業（1億663万1千円）

原木価格の安定及び伐採事業者の雇用の安定を図るため、森林組合等が参加する協議会の設置及び主伐から間伐等への移行を支援する経費

4 県産農畜水産物応援消費推進事業（3億8,769万7千円）

学校給食における農畜水産物の提供や消費拡大イベントの実施のほか、地域における地産地消活動や大都市圏での消費拡大の取組を支援する経費

5 新型コロナウイルス感染症対応従事者等慰労金交付事業（62億4,314万6千円）

医療従事者等へ1人あたり5～20万円の慰労金を支給する経費

6 新型コロナウイルス緊急対策事業（1億2,600万円）

PCR検査体制を強化するため、行政検査を実施する地域外来・検査センターを県内7箇所を設置する経費

7 高校総体等の代替大会開催支援事業（2,147万1千円）

コロナ感染症の影響により開催が困難となった高校総体等の代替大会の開催を支援する経費

私の主な質問

今回のコロナの経験を活かして

質問 今回のコロナウイルス感染症は、日本の政策を大きく見直す時が来たのではないかと、都市圏の人や企業の地方への分散が正に喫緊の課題です。今回のコロナウイルス感染症の発生により、中央一極集中の弊害が浮き彫りになる中で再認識された地方のメリットをどう生かしていくのか伺いたい。

知事 産業の地方回帰の動きが強まるとともに、ゆとりある暮らしや豊かな自然など地方の有するメリットに光があたり、人々の関心が高まると考えている。恵まれた食や自然、子供の生み育てやすさやスポーツ環境といった経済指標だけでは表せない「新しい豊かさ」など、本県ならではの価値や魅力をPRすることで、都市部からの移住や企業誘致の促進などにつなげて参りたい。



壇上から一般質問

人口減少対策

質問 昨年、国内の出生数は初めて90万人を割る約86万5千人と、予測を大きく上回るペースで少子化が進んでいる。最多の団塊の世代当時で約270万人の出生数でしたので、3分の1以下になっており、39年連続で子供が減少している。先日、過去最少となった令和元年の出生数が公表されたが、その結果をどう捉えているのか伺いたい。

知事 推計より2年も早く90万人を切り、合計特殊出生率も1.42から1.36に低下し、我が国の将来を深く憂慮している。

なお本県においては、出生数が8,043人、平成30年より391人減ったが、合計特殊出生率は1.73と前年より僅かながら増加し、全国でも数少ない増加県になった。これまでの取り組みに一定の手応えを感じており、将来を見通し持続可能な宮崎県の土台作りを進めることが私の使命。今回の結果にさらなる危機感を持って、人口減少対策に取り組まなければならないと決意を新たにした。

保健所の強化

質問 今回のコロナウイルス感染症において、PCR検査が実施できるところが県内で一ヶ所しかなく、感染症にかかる対応について、保健所職員の負担が大きと思うが、今後の保健所の機能強化について伺いたい。

福祉保健部長 県民からの相談対応や医師がPCR検査が必要と判断した場合の行政検査の判断、さらには、衛生環境研究所までの検体搬送や患者の行動履歴や濃厚接触者の調査など、多大な業務を担っている。増加した業務には全庁的に対応してきたところで、具体的には検体搬送を農林振興局等、他の出先機関で実施するとともに、情報連絡員として本庁各課から職員を派遣している。その他、相談対応の外部委託による業務負担の軽減や業務支援のための会計年度任用職員の任用を行っている。今後の在り方体制については、その機能が十分果たせるよう、適宜、見直しを検討して参りたい。

事業承継

質問 本県は倒産に至らなくても事業継続を断念して休廃業や解散をする企業が実に多く、毎年300件を超えている。2019年で315件、25件の倒産の12倍を超えている。後継者問題や代表の高齢化が

深刻化しており、特にネット通販に代表される個人消費の多様化や、節約志向などを背景に事業継続を断念する動きが続いている。コロナ感染症の関連で今後増加が予想されるが、事業承継を支援する県事業引き継ぎ支援センターの昨年度の取引実績について伺いたい。

商工観光労働部長 昨年の実績は新規相談件数が299件、成約件数が35件で、平成27年8月に県事業引き継ぎ支援センターが開設されて以降、相談、成約ともに過去最多となった。これは金融機関や商工団体等で構成された事業承継ネットワークを活かした相談体制の強化により、支援対象者の把握が進んだこと、また弁護士、公認会計士などの専門家の協力をいただき丁寧な引継ぎ支援を行っていることが成果につながっていると考えます。

県立3病院経営へのコロナの影響

質問 感染を恐れ、病院を敬遠する人が多いと報道されているが、感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた県立3病院の経営への影響について伺いたい。

病院局長 今年の2月以降県内の患者発生に備えて、必要な病床と看護スタッフを確保するため、入院患者の受け入れを制限してきた。実際に患者を受け入れた3月以降は宮崎、日南では一つの病棟を専用病棟として、延岡では病棟の一部を専用病床として対応してきたほか、院内感染防止のため、外来患者の受け入れも制限し、本来の診療機能一部を抑制してきた。その結果、患者が発生した3月から5月までの前年同月期と比較して、入院は約16%、外来は約14%減少している。令和元年度の決算見込みでも、2月と3月に入院・外来の患者数をもとに試算すれば、約2億5千万円の収入減となって、相当な影響を受けている。



医師確保

質問 本県の医師確保の施策として、研修医の確保、宮崎大学の本県出身者の比率を上げることが大きな課題でした。そこで、今年度本県で臨床研修及び専門研修を開始した医師数について、また、宮崎大学医学部の今年度入学者における本県出身者数及び地域枠等の入学者数について伺いたい。

福祉保健部長 県内で臨床研修を開始した臨床研修医は、前年比1名減の56名となり、専門研修を開始した専攻医は、同じく7名減の45名となった。今年度、宮崎大学医学部に入学した本県出身者は、111名のうち、本県出身者は44名で、前年比3名増となった。うち地域枠が9

名、本年度から定員が5名増になった地域特別枠が15名となっている。なお長崎大学医学部宮崎県枠の入学者は2名となっている。

※毎年、本県からは約100名が医学部に進学していますが、過半数が宮崎大学以外に進学しています。

安賀多通線構口工区の進捗状況

質問 延岡南駅前の県道16号は朝夕の渋滞が蔓延しており、渋滞解消の地元の強い要望に対し、県は4車線化を計画した。ここ最近対象となる事業所や住宅の立ち退きが進み、市民の期待が高まっている。安賀多通り線構口工区の進捗状況とその南側の国道10号までの区間の見通しについて伺いたい。

県土整備部長 延岡警察署交差点から南延岡駅前交差点までの区間を都市計画事業で整備を行っている。必要な用地の約6割の契約をいただいております。今年度は引き続き用地買収を進めるとともに、一部工事に着手する予定である。また、国道10号までの区間は構口工区の進捗状況を踏まえながら、事業化に向けて関係機関との協議を行っていく。

トピックス

鎌原宜文副知事が7月11日に退任、後任に永山寛理氏

国土交通省より続けてきていた鎌原副知事は、3年3か月の任期中には高速道路をはじめ、本県のインフラ整備、防災対策に尽力していただきました。国土交通省に復帰しますが、後任として同じ国交省から、永山寛理氏が就任します。沖縄県出身、48歳、東京大学理学部卒、道路局在籍中は高速道の新直轄事業に携わるなど、国土強靱化をはじめ交通インフラや物流ネットワークの整備推進の経験が豊富な方です。地方自治体、また内閣府地方創生推進事務局参事官を経験しており、本県の力強い前進に期待したいものです。



ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 国・FAX: 0982-26-1945 携帯: 090-5021-7729
住所: 〒882-0004 延岡市樫山町3-841-2
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索

ごあいさつ

皆様いかがお過ごしでしょうか、宮崎県議会議員の田口雄二です。

7月から8月にかけて断続的に新型コロナウイルス感染者が確認され、8月14日には本県初の死者が出ました。高鍋町と延岡市でクラスターが発生しましたが、県民の皆様のご理解とご協力により、

その後は、爆発的な感染拡大に至ることなく抑えることが出来ています。しかし、これから空気が冷え込み乾燥する時期を迎え、ウイルスが死滅するのに時間を要する季節となります。アメリカやヨーロッパでは、第一波をしのぐ感染拡大となっています。ここで更なる感染予防対策にしっかりと取り組んでいかなければなりません。

今号は9月議会でコロナ対策等の補正予算案等が審議されました。その内容をご報告いたします。



会派の仲間たちと（私は左端）

9月定例県議会のご報告

9月4日から10月9日までの、36日間にわたって開催され、一般会計補正予算案は、221億5,275万6千円が提案され、可決しました。この結果、一般会計の予算規模は6,930億1,962万9千円となりました。また、令和元年度歳入歳出決算を審議し、認定いたしました。補正予算の中には、79億7千万円の新型コロナウイルス感染症対策費が盛り込まれており、これまでの対策費と合わせると総額598億1千万円となり、延岡市の一般会計当初予算（613億円）にちかい額となりました。

■主なコロナ対策事業

●県庁デジタル化・リモート化推進事業 5億7,200万円

行政事務の早急なデジタル化・リモート化を図るため、外部とのコミュニケーションツールの導入、職員のテレワーク用端末の導入及び庁内の無線LAN化を行う経費

●新型コロナウイルス感染症対応従事者等慰労金交付事業

13億6,465万円（補正後約76億円）

医療従事者等へ1人当たり5～20万円の慰労金を支給するための経費

●衛生環境研究所等感染症対策整備事業 4億1,063万円

衛生環境研究所におけるPCR検査機器等の更新及び保険所等における感染症対策や施設の改修を行うための経費

●中小企業金融対策費 35億1,000万円（補正後約46億円）

県中小企業融資制度における新型コロナウイルス感染症関連の融資枠を拡大するための経費

●みやざき応援消費促進事業

8億4,193万円

国の「Go To Eatキャンペーン」を活用し、飲食店に係る県民の応援消費を促す消費喚起を支援するとともに、市町村が行うプレミアム付商品券の発行等を支援するための経費



9月議会中、県庁本館前の植え込みには
パパイアが鈴なりに

我が会派の主な代表質問

コロナを巡る 県内の状況について

質問 新型コロナウイルス感染症を巡る県内の状況をどう認識しているのか、第2波の経験を中心に伺いたい。

知事 第2波となる7月22日からの感染は、県外への往来等により入ってきたコロナが、会食や家庭、職場等を通じて県内で感染が急拡大し、接待を伴う飲食店や高齢者施設でのクラスターも発生した。この深刻な影響は、医療・福祉分野はもとより、飲食・観光をはじめとする経済分野など、様々な分野に及んだと認識している。他方で、感染者は無症状・軽症の方が多数であったことや死者や重症者が比較的少なかったことも重要な点だと考える。これは、積極的疫学調査、徹底した検査、医療体制の整備・提供、休業や外出自粛など様々な取組について、全ての関係の皆様のご尽力があったからこそだと認識しており、心から感謝している。

質問 コロナの第3波の襲来が予想されるが、基本的な対処は第1波、第2波と同じと考えていいのか伺いたい。

知事 専門家の知見を得て策定した基本的対処方針に基づき、検査・入院病床・宿泊施設の体制を整備・運用するとともに圏域ごとの感染状況に応じた3段階の協力要請や県全体に対する5段階の警報レベルを設定し、県民に対し早めの行動変容を促すことで観戦拡大防止と社会経済活動との両立を目指す。仮に第3波が起き感染拡大が続く場合は、休業や外出自粛などの協力要請の度合いを高めるなどの感染拡大防止の徹底を図ることはありうる。

保健所機能の移譲について

質問 延岡市から保健所機能の委譲を求める声があったようだが、その内容と県の回答を伺いたい。

福祉保健部長 延岡市からは2点あった。1点目は感染者拡大の予防及び市民の不安軽減を図るためにも「感染者情報

の一層の開示」のお願いである。県は国の基本方針を踏まえ、個人情報保護との兼ね合いから、現在の取扱いを維持することとし、他方で市町村との情報共有については、工夫することを説明した。2点目の「保健所業務及びその権限の市への移譲」については、要請に応えることは難しいと説明した。保健所は、県や中核市のほか、政令で定める市でも設置は可能ですが、国の「基本的な指針」によると、地域保健における広域的、専門的かつ技術的拠点として機能を強化するため、運営等を円滑に遂行できる規模を備えた市として、人口20万人以上の市が設置を検討すること、また、陽性者の行動歴や、濃厚接触者の調査及びその公表等については、保健所における感染症予防の主要な業務であること、などが理由であります。

県立3病院のコロナ対応 状況と実体について

質問 県立3病院での新型コロナ対応状況と、病院現場の実態をどう把握しているか伺いたい。

福祉保健部長 各県立病院では、感染症指定医療機関として、重症患者や小児患者、精神疾患を有する患者など様々な患者を受け入れた。また、県内では最初に患者を受け入れたノウハウを他の医療機関等に対して積極的に情報提供する役割も担ってきた。病院現場では未知のウイルスにどう対応すべきか手探りの状況の中で、高い緊張感を持って治療や看護にあたっている。また病院全体で院内感染を起こさないよう万全を期しているが、対策が長期になり、スタッフの心身の負担は相当大きくなっているものと考えている。

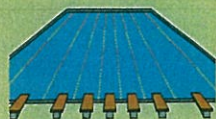
トピックス

～計画の見直しを会派として投げかけました～

県有スポーツ施設整備事業について 167億6,534万円

宮崎北警察署の隣接地に建設予定の国民スポーツ大会のプール整備に係る設計・建設・開業準備及び運営・維持管理費に係る債務負担行為が設定されており、整備にあたってはPFI方式が検討されています。この20年余りの我が国のPFIは、累計約820件、事業費にして約6.6兆円、事業分野も住宅から空港まで多岐にわたり、官民連携による効率的効果的な公共施設の整備として定着しています。しかし、失敗事例も発生しており、失敗した場合に最終的にそのツケをかぶるのは、サービスを受ける住民です。

さて、この県プール整備基本計画は、新型コロナウイルス感染症が、流行する前に策定されています。本県の財政状況や経済の見通しが、さらに厳しくなることが予想される中、一抹の不安を感じます。コロナ禍、そしてコロナ後に予想される厳しい財政状況にあっても失敗は許されません。一昨年の福井国体では、石川県のプールが活用されました。国民スポーツ大会が1年延期



となり、しっかりと検討する時間が確保できている今こそ、成功も失敗も含めて他県のPFI事例を緻密に研究し、計画の見直し等の議論を深めることが必要です。

※債務負担行為…将来にわたる債務を負担する行為

※PFI方式……民間が事業主体としてその資金やノウハウを活用して、公共事業を行う方式です。

「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が成立

自転車の違反行為が増加している中、交通事故防止及び被害者保護を図るため、ヘルメット着用の努力義務や損害賠償保険への加入を義務付けることなどが盛り込まれています。来年4月より施行されますが、いずれも罰則規定はありません。



活動フォト

常任委員会・特別委員会の 県内調査



県立産業技術専門校



五ヶ瀬町の
地域振興「夕日の里づくり」
(五ヶ瀬ワイナリー)



高千穂高校の
「学校における地域づくり」
(高千穂高校)

**県政
相談**

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 TEL/FAX : 0982-26-1945 携帯 : 090-5021-7729
住所 : ☎882-0004 延岡市樫山町3-841-2
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索



宮崎県議会議員の田口雄二です。旧年中のご厚情に心から感謝を申し上げますとともに、本年も叱咤激励をよろしくお願いします。

去年は、新型コロナウイルス感染症の拡大、更に年末には、鳥インフルエンザの相次ぐ発生で、まさにウイルスに振り回された1年となりました。本県は、7月中旬から9月上旬までの間、事実上のコロナの第2波を経験しました。さらに11月からまたしても第3波と思われる感染の拡大となりました。たくさんの忍耐を強いられたにも関わらず、コロナが収まらないのは残念です。しかし、県民の命と健康、暮らしを守るため、県当局としっかりと対策を打って参ります。皆様の引き続きのご協力もよろしくお願いします。

11月県議会の一般質問、県議会議員になって14年目にして、初めて1番を引きました。その主な質問と県政のトピックスをご報告します。



11月議会での一般質問

11月定例県議会のご報告

11月20日から12月9日までの、20日間にわたって開催され、一般会計補正予算案は、99億2,192万3千円が提案され、審議の末可決しました。この結果、一般会計の予算規模は7,029億4,155万2千円となりました。補正予算の中には、合計76億円の新型コロナウイルス感染症対策費が盛り込まれており、これまでの対策費と合わせると674億1,000万円となりました。

■主なコロナ対策事業

- 新保険薬局従事者慰労金交付事業** 1億5,128万4千円
コロナ感染が拡大する中で、患者に接しながら服薬指導や投薬補助等を行った保険薬局従事者に慰労金を支給する
- 新型コロナウイルス緊急対策事業** 61億6,721万円（補正後119億2,239万7千円）
今冬のコロナ感染症対策のため、更なる検査・医療提供体制の充実を図るための経費
・PCR検査等の保険適用に伴う自己負担分の公費負担

- ・PCR検査等を実施する医療機関への検査機器購入の支援
- ・患者の受入体制を確保するために病床確保した医療機関への支援
- ・患者の治療にあたる医療従事者への特別手当を支給する医療機関への支援

●「みやざき学び旅」促進事業 7,413万6千円（補正後1億4,913万6千円）

県内における教育旅行を促進するため、旅行会社の商品企画開発や、県内外の小中学校等のバス借上げの支援

■コロナ対策以外の主な事業

●週産期医療ネットワーク運営支援事業 7,825万6千円

週産期医療体制整備のため、ICTを活用した妊産婦モニタリングシステムの運営を支援

●次世代の畜産を守る家畜防疫対策事業 1億7,498万2千円（補正後2億8,955万5千円）

家畜伝染病に対する農場の防疫を強化・充実するため、防鳥ネットの設置の支援

●債務負担行為 県有スポーツ施設整備事業 限度額89億1,000万円

国民スポーツ大会の延岡市に建設予定の体育館整備に係る建設工事費等について、債務負担行為を設定 ※債務負担行為…将来にわたる債務を負担する行為

●港湾整備事業特別会計 ふ頭整備事業 3億5,800万円（補正後3億8,300万円）

宮崎カーフェリーの新船建造（大型化）に伴う貨物トラックの乗降時間短縮や荷役作業の効率化を図るため、サイドスロープを整備するための経費

私の主な質問

コロナ感染症の 対策について

質問 新型コロナウイルス感染症の第3波に備えて、知事はどのように考え、対策はどうするのか伺いたい。

知事 本県でも11月に入り70名超の感染者が生じるなど、今まさに第3波に直面していると、強い危機感を持っている。対策の一つは、身近な医療機関等において診療・検査が行える体制の整備や、医療提供体制の重症者・重症化リスクのある方への重点化、高齢者施設等でのクラスター対策に取り組む。二つ目は、市町村や飲食関係団体との連携です。ガイドライン遵守に係る共同宣言に基づく取組を強化し、会食時の工夫に係る普及啓発を強化する。三つ目は、感染に関する地



壇上から一般質問

域や状況に応じたきめ細かい対応で、イベントや会食の取扱い、飲食店等の時間短縮・休業、県外との往来、外出等について、必要な際には県民の皆様へ要請を行う。時々刻々と変化する情勢に適時適切に対応していく。

医療福祉行政について

質問 宮崎大学医学部の地域枠の見直しが行われるようであるが、見直しの内

容と本県の医師確保に与える効果について伺いたい。

福祉保健部長 現在、県内高校の新卒及び県内出身の既卒1年目までを対象とする計25名の地域枠が設置されているが、令和4年度より、既卒2年目まで対象を拡げるとともに、新たに全国公募枠を設け、定員も40名まで増員する。これにより、県内高校生の受験機会の拡大、全国からの優秀な人材の確保が図られる。

質問 宮崎大学医学部の地域枠での入学者は、宮崎県キャリア形成プログラムが適用されるが、その概要と取組状況について伺いたい。

福祉保健部長 県内で9年間、うち4年間で医師少数区域等で勤務するキャリア形成プログラムが適用されることから、若手医師の確保に直結するものと考えている。県では、現在プログラムへの理解促進を図るため、説明会や個別面談等に取り組んでいるところであり、順次、適用に関する同意を得るとともに、今後内容のさらなる充実に努めていく。

教育行政について

質問 今年度の市町村立小中学校の県内修学旅行の状況と、実施後に学校から寄せられた感想について伺いたい。

教育長 県内修学旅行の状況は、いま

だ検討中の学校もあるが、小学校では、決定している214校の内、205校が、中学校では予定している102校の内、32校が県内実施を予定している。一方で、感染状況や保護者等の意向を踏まえた上で、来年度への延期、あるいは中止と判断した学校もある。県内修学旅行に参加した児童からは、「実施できるか心配していたので、行けてよかった」、教員からは「県内でも修学旅行の目的を十分達成できた」、「宮崎の良さを再認識するよい機会となった」といった肯定的な感想が寄せられている。

質問 コロナの影響が心配されるが、県立高校のインターンシップについて、本県の状況はどうなっているか伺いたい。

教育長 昨年度、全ての全日制高校で実施していたが、本年度は現時点で、36校中23校が実施、または今後実施の予定である。コロナの影響で、福祉や医療など業種によってはインターンシップの受け入れ自体難しいところがある。また、既に実施した学校においても参加人数や日数等、例年通りには実施できない状況です。

※インターンシップ…生徒が興味のある企業等で実際に働いたり、訪問したりする職業体験のこと。

我が会派の高橋 透 議員が辞職

日南市選出で5期目の高橋 透 議員が、新しいステージへの挑戦のため、11月定例県議会の初日に議員辞職しました。

高橋さんのご健闘をお祈りいたします。



古代衣装を着て、辞職したばかりの高橋 透 元県議と



我が会派「県民連合宮崎」が提出した 日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書を 全会一致で採択する

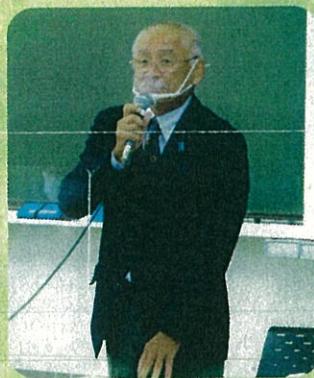
新型コロナウイルス感染症が拡大する中、航空自衛隊「新田原基地」で日米共同訓練が実施されました。新田原基地内には、米軍人のための宿泊施設を日本の予算で建設しており、感染リスクや治安の不安から、周辺自治体から基地内宿泊の要望を求めましたが、米軍人約200名が宮崎市内のホテルに宿泊を強行しました。このようなことが起きる元々の問題が、日米地位協定にあることは明白です。

日米地位協定は、1960年に成立した日本に駐留する米軍の地位についての取り決めです。具体的には在日米軍の①基地の使用、②訓練や行動範囲、③経費の負担、④身体保護、⑤税制・通関上の優遇措置、⑥生活、以上に関する特権を保証しています。全国知事会は平成30年に政府に対して「米軍基地負担に関する提言」を提出したのに引き続き、昨年11月5日にも同提言をとりまとめました。47都道府県の知事が日米地位協定の抜本的見直しや、訓練の制限、基地の縮小・返還の積極的促進を行いました。

宮崎大学と県議会が共同授業を実施

11月10日に「地方議会と大学生」をテーマに、宮崎大学で初めて各学部合同の1年生89名と共同授業を行いました。

県議会からは3名が参加し、議会の役割や議員の使命等をお話しさせていただきました。学生たちは入学以来、オンライン授業ばかりで隣の学生も初対面、この日が初めての対面授業ということでした。今回の共同授業で議会や選挙に少しでも関心が高まれば幸いです。



ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 田口 雄二
TEL: 0982-26-1945 携帯: 090-5021-7729
住所: 〒882-0004 延岡市樫山町3-841-2
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索

ごあいさつ

宮崎県議会議員の田口雄二です。昨年の3月4日に本県で初の新型コロナウイルス感染症の第1例目が確認されて、1年が経過いたしました。第3波の感染拡大の際は、1月7日に県独自の「緊急事態宣言」を発令し、県民の皆様に出外や県外への往来等の自粛、イベントの中止や延期、飲食店等への営業時間短縮の要請を行いました。県民の皆様のご理解とご協力により、早期に感染拡大を抑え込むことができました。心より感謝申し上げます。

しかし、県内には感染の火種が残っており、いつ拡大するか予断を許さない状況です。引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いします。

今回は、1月の臨時議会と2月定例会のご報告となります。2月定例会では私が代表質問を行っており、その主な質問内容と県政のトピックスをご紹介します。



アクリル板に囲まれて代表質問

臨時議会のご報告（1月29日）

全額コロナ対策となる56億5,458万4千円の補正予算案を審議し、可決する。コロナ対策のための飲食店等に対する営業時間短縮に伴い、その影響を受ける飲食関連事業者等への支援等に係る経費について措置するもの。

2月定例会のご報告

令和3年度一般会計当初予算案は、河野知事過去最大の予算となる6,255億500万円（前年比127億円、2.1%増）と、補正予算案272億6,143万1千円等を審議し可決。この結果、令和2年度の一般会計の予算規模は、7,442億9,703万5千円となる。

令和3年度の主な事業

●感染拡大防止と地域医療の確保、地域経済の再生に向けた対策（204億円）

令和2年度1・2月の補正予算と合わせて、418億円規模の対策。新型コロナから県民の命と健康を守り、県民の暮らしを支える取組と、ポストコロナを見据え、本県の新たな成長につなげる取組を展開する。

●防災・減災、国土強靱化対策（59億円）

令和2年度2月の補正予算と合わせて約378億円を措置し、県土の強靱化とインフラ整備を強力に推進する。

●人口減少対策に徹底して取り組むための事業（69億円）

社会減・自然減対策による人口減少の抑制や、本県の未来を支える人材育成・確保に関する取組を加速する。

●文化・スポーツの祭典（30億円）

「国民文化祭、全国障がい者芸術・文化祭」において、各種事業を実施するとともに、令和9年度に開催される「国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会」に向けて、施設整備や競技力向上等を推進する。

※令和5年から国民体育大会（国体）は、「国民スポーツ大会」に名称が変更されます。

私の主な質問

ジェンダー平等について

質問 東京オリ・パラ大会組織委員会の森 喜朗前会長は、女性蔑視発言をし、国内外からも大きな批判が沸き起こり、辞任した。日本政府は、あらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合を、30%程度にする目標を掲げたが達成していない。ジェンダー平等について伺いたい。

知事 社会的・文化的につくられた性別、いわゆるジェンダーによる固定的な役割分担意識や差別、不平等を解消し、多様な生き方を選択できる社会を築いていくことは大変重要である。そのため、男女共同参画推進条例に基づき、県民意識を高める啓発や女性の活躍の場を広げる取組などを進めてきた。その結果、県の審議会等での女性登用率は、令和元年度末実績で、45.9%で全国5位となる。今後とも、男女が互いに人権を尊重し、その個性と能力を十分発揮しながら、安心して暮らせる社会づくりに努める。

県職員の人材確保について

質問 民間企業の採用意欲が増している中、近年倍率低下がみられるが、今年

度の結果を伺いたい。

人事委員長 令和2年度の競争倍率は、大学卒業程度全体が4.1倍で、前年度より1.4ポイント上昇している。今年度「一般行政」に特別枠を新設し、公務員試験対策が不要で、多くの民間企業が利用する「SPI3[※]」試験を導入したことで受験者数が約2倍に増加した。一方、技術系職種は、倍率が2倍を切る職種が複数あり、特に「土木」「農業土木」「心理」の3職種は最終合格者数が採用予定数に満たない状況になっている。

※「SPI3」試験…全国でもっとも利用されているリクルートグループの適正検査

質問 技術系職種の受験者確保が困難になっている要因と今後の対策を伺いたい。

人事委員長 少子化に伴う受験者年齢人口の減少、国や他の地方公共団体との競合等により、受験者の確保が非常に困難になっている。特に、技術系職種に関しては、民間企業において理系学生の内定時期が非常に速いことも要因の一つと考える。このため技術系職種も来年度から「SPI3」試験を導入し、4月に前倒しして第1次試験を実施し、受験者の利便性向上・負担軽減を図り、優秀な人材を早期に確保する。

小学校教職員の確保について

質問 競争倍率の低下が危惧されているが、採用倍率の状況を伺いたい。

教育長 教員の大量退職に伴う採用者数の増加と、応募者の減少により低下傾向にある。過去10年で最も倍率が高かった平成23年度は13.6倍であったが、昨年度は1.7倍に低下した。なお本年度は応募者数が増加したことにより、1.9倍と若干の改善がみられた。

質問 受験者の状況と、小学校教員の退職者の再任用を希望する割合を伺いたい。

教育長 臨時的任用講師等が約50%、大学等の新規学卒者が約30%、他県現職教員等が約20%となっており、近年は臨時的任用講師等が減少する一方、新規学卒者及び他県の現職教員等が増加傾向にある。再任用に関しては、現在の制度が確立した平成26年度は14.3%でしたが、短時間勤務（半日）が導入され、今年4月からは50.3%となり、増加傾向にある。

質問 2022年度から教科担任制が本格導入される。小学校の35人学級や教科担任制を見据え、教員の確保にどのように取り組んでいくのか伺いたい。

※教科担任制…小学校5・6年生の外国語、理科、算数は中学校のように複数の先生が専門の教科を指導する。

教育長 試験方法の見直しをはじめ、追加試験の実施やSNSを活用した本県教育の魅力発信等、更なる取組の充実を図っている。更に、宮崎大学教育学部の定員増を要望するとともに、入試試験に「宮崎県教員希望枠」を設けるなど、大学との連携し人材の養成に努めながら、人材確保に全力をあげて取り組んで参りたい。



質問者席から

中小企業の事業承継について

質問 倒産ではない後継者不在による廃業・解散が深刻化している。事業引継ぎ支援センターに寄せられる相談内容について伺いたい。

商工観光労働部長 今年度の新規相談件数の278件のうち、事業譲渡の売り手からの相談が96件、買い手からの相談が177件となっており、買い手が売り手を大きく上回っている。売り手の事情は後継者不在が相談の中心、買い手は企業成長や新分野への事業展開等が多い。

質問 売り手側にとってのメリット・デメリットは、またデメリットに対して、県はどのように取り組んでいくのか伺いたい。

商工観光労働部長 メリットは従業員の雇用の維持、これまでの取引先や顧客との関係を維持、譲渡代金 that 得られるなどがある。一方課題は、民間仲介業者を介した時の手数料や企業価値評価に要する費用が負担となる。この課題解決のため、令和3年度の新規事業として、必要となる費用負担を軽減する補助事業を盛り込んだ。

トピックス

コロナが少子高齢化を加速化

厚労省の人口動態統計速報によると、2020年の出生数は、87万2,683人で、前年比で約2万6千人の減少（昭和27年は約270万人）。統計開始以来、最低です。

しかし、この出生数には、日本在住の外国人等も含まれており、日本に住む日本人だけの数を示す確定値は、83～84万人台になる見通しです。

逆に死者数は138万4,544人で、前年より9,373人の減少で、コロナに関連して、インフルエンザの流行が抑えられたことが一因とみられています。

しかし、死者数から出生数を引いた自然減は、51万1,861人で、過去最多です。婚姻数は53万7,583件で、前年より7万8,069件の減少。さらに2020年は、妊娠届の件数が約5%減少しており、婚姻数の減り方を見ると、2021年の出生数は80万人を割り込む可能性があります。

コロナ感染症は人口構造に大きな影響を与え、少子高齢化を一層加速させる可能性があります。一刻も早く終息させなければなりません。

（全ての数字は速報値）



延岡市に講演で訪れた
ノーベル化学賞を受賞した吉野 彰さんと



会派の仲間と本会議場で



2021/02/22
たちまちひと
盾持人

県庁前庭に展示さ
れていた埴輪が、県
内で出土した国重要
文化財の家形や舟形
埴輪などを当時の製
法で復元した6体に
一新されました。

県政
相談

ご意見・ご要望をお気軽にお聞かせ下さい。

田口雄二 TEL/FAX : 0982-26-1945 携帯 : 090-5021-7729
住所 : ☎882-0004 延岡市榎山町3-841-2
e-mail: gucci-yu@ma.wainet.ne.jp

【田口雄二ホームページ】 <http://www.yuji-taguchi.com>

田口雄二

検索

あなたの暮らしの充実を目指して

宮崎県議会会派「県民連合宮崎」(満行潤一会長)は、5人の議員で構成する宮崎県議会の第二勢力です。会派というのは、議会内で統一した行動をとるグループのことで、政策分野ごとに分担して県行政の施策チェックや政策研究を行うほか、まとまって意見聴取や政策提言を行います。議案の賛否についても自由かつ丁寧な議論を経て同じ行動をとります。

県民連合宮崎を結成したのは、2014年2月でした。国政の余波もあり、多数派による配慮に欠けた議会運営が危惧される中、当時の民主、社民両党に所属する議員が集まり、「県民の暮らし充実」と「県勢の更なる発展」を願って結成。7年が経ち、現在は立憲民主党4人、国民民主党1人が所属しています。

河野県政とは、是々非々の姿勢で向き合い、近年も「一ツ葉有料道路の有料再延長問題」や「国体に向けた施設整備問題」などで問題の所在を的確に指摘し、存在感を示してきました。常に一人一人の県民を大切にする県政を念頭に課題を指摘し、創意工夫による具体的な政策提案をモットーにしています。

県民の皆様とともに歩み、働くこと、地域社会を守ること、一所懸命に歩むことに寄り添うのが「県民連合宮崎」です。今期も折り返しを過ぎようとしています。私たちは選出選挙区にこだわらず、県内全体に目を向け引き続き全力投球で取り組んで参ります。

県民連合宮崎一同

こんにちは、県民連合宮崎です!



所属議員を紹介します!

みつ ゆき じゅん いち
満行 潤一

62歳/立憲
都城市/5期

都城市立乙房小学校、庄内中学校、国立都城高専電気工学科卒業。都城市役所に就職し、19年間、保健・医療・福祉の仕事ひとすじ。40歳から県議会議員通算5期。行政書士、防災士。趣味はアマチュア無線(JH6QOK)。



おお た せい かい
太田 清海

70歳/立憲
延岡市/5期

私も70歳になり、人間の営みと政治の切っても切れない関係を改めて深く考える日々です。体調に気を配るために中学生時代からやっていたソフトテニスを週末ごとに頑張っています。議員活動も引き続き全力投球です。



いわ きり たつ や
岩切 達哉

60歳/立憲
宮崎市/2期

元職は社会福祉士として、児童相談所や福祉事務所で働いていました。虐待の対応や、社会的養護の課題に強い関心を持って政治活動を行っています。福祉と医療、教育の課題充実に向ける思いは人一倍と自認しています。



わた なべ そう
渡辺 創

43歳/立憲
宮崎市/3期

会派唯一の現役子育て世代。毎日新聞政治部記者を経て政界に。「県民が納得・満足できる県政」を問い続けながらの10年です。文教警察企業常任委員長を3年務めるなど記者時代から取り組む教育問題に力を注ぎます。



た ぐち ゆう じ
田口 雄二

62歳/国民
延岡市/4期

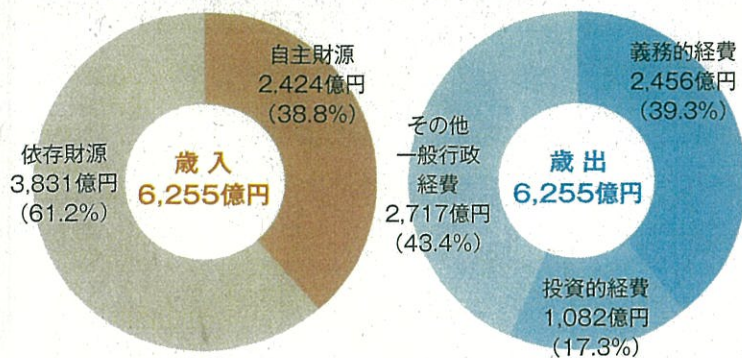
延岡市生まれ、旭化成入社後、東京で営業、平成3年末延岡に転勤帰宮。国会議員秘書、延岡市議、県議会議員で政治生活が30年に。医師確保と医療環境の改善、高速道等のインフラ整備、次世代の育成に注力しています。



渡辺創議員は、次期国政への挑戦を表明しており、2021年度前半で議席を返上する予定です。担当してきた分野は、残った議員で力を合わせカバーします!

手堅く前向きな「河野県政」らしい予算編成

2021年度県予算



2021年度宮崎県一般会計予算は、総額6255億500万円の積極型予算になっています。前年度比127億円1700億円増(2・1%増)で、財政健全化を進めるため緊縮型が長く続いてきた県財政も3年連続で6000億円の大台を回復しました。

前年比プラスとなったのは、国土強靱化を意識した予算

配分に加え、前年度から続く新型コロナ対策、コロナ収束後を見越した対策分が影響した形です。また、前年度末期を意識した国の「15カ月予算」と連動させ、2020年度2月補正予算と一体的な事業構築になっているのも特徴です。

歳入では、県税(955億円)や地方消費税清算金(504億円)などの「自主財源」が約2424億円で38・8%を占める一方で、国(地方交付税1882億円、国庫支出金1128億円)や借金(県債681億円)に頼る「依存財源」が3831億円で61・2%に及んでいます。新型コロナ対策による補正を繰り返したことで2020年度予算では数百億円膨らみ5000億円を超えた県債残高(※臨時財政対策債除く)は、発行を抑え4971億円としています。

歳出では、学校・警察・一般行政などの人件費などの義務的経費が39・3%、公共工事などに充てる投資的経費が17・3%、そのほかの一般行政経費が43・4%の構成になっています。

電気事業や工業用水道事業などを行う企業局、県立3病院を経営する病院局は公営企業会計として別予算になります。

所属議員の注目事業!

新年度に予算化された事業から各議員の注目事業を紹介。

新型コロナ感染拡大防止と地域医療の確保、地域経済の再生に向けた対策費 204億円

国の緊急包括支援交付金等を活用し、新型コロナから県民の命と健康を守り、県民の暮らしを支える取組の推進と、ポストコロナを見据えた新たな成長につなげる施策を展開するための予算です。(満行潤一)

地域創生テレワーク推進事業 2400万円

地方で暮らしつつテレワークに従事することを支えるため、受入環境を整備するものです。都市部から地方へ、人の流れを変えるチャンスに的確に対応し、地方の人口減少に少しでも歯止めになればと期待しています。(岩切達哉)

介護福祉士等養成事業 1億5200万円

福祉系高校の生徒に介護実習費など3年間で44万円を貸付し、県内で介護分野に就職した場合は返済免除に。他業種から介護分野に就職する場合にも20万円を貸付し、同条件です。県内就職や人口増への貢献を期待します。(太田清海)

元気・夢・将来応援プロジェクト事業 2000万円

コロナで学校生活が制限される子供たちを応援するため、スポーツや文化芸術のスペシャリスト等に触れるイベントを実施し、県立学校や県教委の施策を紹介するYouTubeチャンネルを開設。夢と希望を育み、進路選択の情報を提供します。(田口雄二)

戦略的広報強化事業 1200万円

県の広報戦略をより効率的、効果的に行うため、記者会見やプレスリリース、SNS対応に精通した外部人材を登用。職員の資質向上や情報発信の効果検証にも着手します。繰り返し必要性を説いてきたことがいよいよ本格化します!(渡辺創)

2021年度代表質問

2月議会では田口雄二議員が代表質問。ポイントを聞きました。



大項目は①知事の政治姿勢②医療福祉③人材確保④事業承継です。知事には、東京オリ・パラ組織委員会・森前会長の女性蔑視発言に関し、ジェンダー平等について伺いました。また、新型コロナワクチン接種の主体は市町村であり、県はどのように関与、助言しているのかなどを質問。人材確保は、県職員と教員について。民間企業の採用意欲が増し、県職員の競争倍率は低下。特に技術系職種は採用定数割れの状態です。教員も大量退職や35人学級制の導入、令和4年度からの5・6年生の外国語、理科、算数への教科担任制の本格導入によって人員確保が課題となっています。

中小企業の事業承継は、倒産ではなく後継者不在による廃業・解散が深刻化しており、雇用継続や地域活性化の観点から「事業引継ぎセンター」の取組について質しました。



2020年9月議会代表質問は渡辺創議員が担当

政務活動報告書

提出者

田口雄二

使途項目	☐ 調査研究費	☐ 研修費	☒ 広聴広報費	☐ 要請陳情等活動費	整理番号 3
	☐ 会議費	☐ 資料作成費	☐ 資料購入費	☐ 事務所費	
	☐ 事務費	☐ 人件費	※事務所費は議員のみ		
実施日	2020 年 4 月 日 ~ 2021 年 3 月 日				
使途・事業名等	ガソリン代(1年分)				
<政務活動に要した経費>					
番号	領収日	費目	支出目的・内容等	按分率	充当額
1	7 月 日	燃料代	7月分	/	3,944 円
2	11 月 日	"	11月分	/	3,570 円
3	1 月 日	"	1月分	/	3,927 円
4	3 月 日	"	3月分	/	1,564 円
5	月 日	"		/	円
6	月 日	"		/	円
7	月 日	"		/	円
8	月 日	"		/	円
9	月 日	"		/	円
10	月 日	"		/	円
11	月 日	"		/	円
12	月 日	"		/	円
※支出を証明する書類(領収書等)を提出すること。					《合計》 13,005 円
<政務活動の概要>※県外で政務活動を行った場合に記載すること。					
目的					
日付・相手方・場所	日付	相手方		場所	
	月 日				
	月 日				
	月 日				
	月 日				
内容・所見等					
備考					

※ 欄が不足する場合は、別紙に記載すること。

支出証明書

(使途項目) 広報広聴費

支出年月日	支出額	支出目的	支出先	証拠書類を徴しがたい理由	備考
02. 7. 23	731	議会便り配布(延岡市)		自家用車使用のため	43 k
02. 7. 24	799	議会便り配布(延岡市)		"	47 k
02. 7. 26	969	議会便り配布(延岡市)		"	57 k
02. 7. 27	646	議会便り配布(延岡市)		"	38 k
02. 7. 30	476	議会便り配布(延岡市)		"	28 k
02. 7. 31	323	議会便り配布(延岡市)		"	19 k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
合計	3,944				

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者

田 口 雄 二



支出証明書

(使途項目) 広報広聴費

支出年月日	支出額	支出目的	支出先	証拠書類を徴しがたい理由	備考
02. 11. 17	901	議会便り配布(延岡市)		自家用車使用のため	53 k
02. 11. 21	816	議会便り配布(延岡市)		"	48 k
02. 11. 22	782	議会便り配布(延岡市)		"	46 k
02. 11. 23	595	議会便り配布(延岡市)		"	35 k
02. 11. 24	476	議会便り配布(延岡市)		"	28 k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
合計	3,570				

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者

田口雄二

支出証明書

(使途項目) 広報広聴費

支出年月日	支出額	支出目的	支出先	証拠書類を徴しがたい理由	備考
03. 1. 9	476	議会便り配布(延岡市)		自家用車使用のため	28 k
03. 1. 10	731	議会便り配布(延岡市)		"	43 k
03. 1. 13	799	議会便り配布(延岡市)		"	47 k
03. 1. 15	663	議会便り配布(延岡市)		"	39 k
03. 1. 16	612	議会便り配布(延岡市)		"	36 k
03. 1. 17	646	議会便り配布(延岡市)		"	38 k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
合計	3,927				

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者

田 口 雄 二



支出証明書

(使途項目) 広報広聴費

支出年月日	支出額	支出目的	支出先	証拠書類を徴しがたい理由	備考
03. 3. 29	765	議会便り配布(延岡市)		自家用車使用のため	45 k
03. 3. 31	799	議会便り配布(延岡市)		"	47 k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
	0			"	k
合計	1,564				

上記のとおり相違ないことを証明します。

提出者

田口雄二

